



【第3号】 昭和31年3月25日発行 非売品 発行所 国見町公民館 佐藤善次郎 東海林忠一 宇佐美印刷所

# 成績98%・厚生省も驚く

## 全国にも稀な成績で

### 結核検診おわる

全国民が願いますと、此困難な事業の執行は先第一に国見町公民館を中心に、婦人会、青年団、小中学校並びにPTA等、所小中学校の社会教育関係団体で果して頂いた事と、第二には本町保健委員、部長、各班

全国的に結核検診を受ける国民は、下下のトップを切つて全町民の検診を断行する事になり、各種団体の文字通り献身的な後援が、驚異的な成績をもたらしたもので、やがては結核のない理想郷が生まれることであろう。

#### 国見町結核検診成績表

地区別	名簿人員数	理由ある不参加者数	対照者数	実施人員数	不参加者	比
大木戸	1,695人	123人	1,572人	1,535人	37人	97.7%
森野	2,007人	93人	1,914人	1,838人	76人	98.3%
小坂	1,751人	93人	1,658人	1,635人	23人	98.9%
大枝	891人	84人	807人	803人	4人	99.5%
藤田	3,122人	204人	2,918人	2,873人	45人	98.6%
計	9,466人	602人	8,864人	8,739人	125人	98.6%

理由ある不参加者内訳 602人 {不在者...161人 病氣、産婦のため...186人 〆反を受けて判定日に来れなかつた者...255人}

#### X線精密検査の結果表

地区別	X線受検者数	精密検査数	要治療者数	要注意者数	臨床上健康者数
大木戸	1,040人	26人	8人	4人	14人
森野	1,328人	40人	14人	12人	12人
小坂	1,127人	42人	16人	11人	11人
大枝	545人	20人	8人	2人	9人
藤田	2,133人	111人	21人	37人	50人
計	6,173人	239人	67人	66人	96人

以上の外精密検査未了のもの10人あります (3月29日現在)

### 偶感

町村合併は、断じてぬるま湯合併であつてはならぬ。湯を高くかかげた成長の渦巻の如き合併でなければ、界に向う退歩を暗示している。



### 北米

#### 第二の故郷建設に

日本国民がここアメリカに力行が実現すること、新しい夢の現現である。一九五六年今年で第五回であるが、さき派米青年農業実習生として加洲の農場に入れたが、毎年五十五名、或は三十七名程度を派遣して彼等の勤めが認められた真面目な若者が、遂にこの様な善良な健康な青年がおられる。

### 地財法適用を決議

#### 地方財政の危機対策

今般、地方財政再建促進特別措置法(地財法)の適用方法を、県より定められた。この法は、千七百円の赤字克服再建の適用法であり、この法の適用を受けることにより、救済金は七、八年内に返済する。国はこの再建債の利子の一部を補給する(年利三分五厘)を三分五厘以内、公費債については五分以内の補助)再建団体は、赤字を解消するため七年以内の財政年次計画を定め、自治庁長官の承認を得て実施することとなる。

悪貨は良貨を駆逐する。人々に論議されている有名な言葉であるが、これは単に経済学上ばかりでなく、一常私達の生活は町民相互共存の上に成り立つて居りました。野中の一本杉でない限り、孤獨な生き方は出来得ないのが人間生活の原則です。従つて自分の健康に自信があるからといって、町民一人一人の八人の人々が参加しないという事は、民主的な社会ではゆるぎないことと存じます。特に結核予防法が改正され町条例が公布になった以上、これは町に住む人々の義務でありましょう。どうぞ、次の実施日には万障繰合せ進んで御参加下さい。まして、お互に健康の保障を得て明日からの生活を明るく営まらねば、(厚生課) (写真は検診風景)





